

REPORT 2022

第17期 株主通信

2022.1.1 ▶ 2022.12.31



Deliver Exceptional
Products

素晴らしい商品・サービスをもっと世の中に伝えたい

GMOTECH

証券コード 6026

トップメッセージ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2022年においては、新型コロナウイルスの影響も落ち着き、当社事業としては堅調に推移をいたしました。特に集客支援事業におけるアフィリエイトサービスが売上に大きく貢献いたしました。MEOサービスにおいても新規のお客様にご利用いただき順調に成長をしております。不動産テック事業においてはお客様獲得も進み、ストック売上の基盤づくりを行いました。2023年は、前年までの投資の収穫時期と捉えております。ストック売上を強化し、利益を積み重ねることにより企業成長をしてまいります。

株主の皆様におかれましては、一層のご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長CEO 鈴木 明人

VISION

GMOインターネットグループにおいて
インターネット集客サービスを提供し、
企業様の売上を最大化する

MISSION

お客様の期待を超える

私達は、集客に関する高い知識や経験をもって
お客様の期待を超える価値を提供します。

素晴らしい商品・サービスをもっと世の中に伝えたい

私達は、集客に関する高い知識や経験をもって
より良い世の中を創造します。

MEO Dash!

by GMO

「MEO Dash! byGMO」

MEO運用を効率化する自社開発ツール「MEO Dashboard byGMO」の強さ

● MEO Dashboard byGMOとは

MEO Dash! byGMOは、Googleマップ検索（ローカル検索）において、自社の店舗情報やビジネス情報を検索ユーザーに見られる機会を増やし、店舗集客を強化することができるサービスです。Google検索で表示される3枠に表示されるような対策や、Googleビジネスプロフィール（旧Googleマイビジネス）運用に伴う投稿作業や商品登録作業の代行などを行います。

当社のMEO対策の3つの特徴

- ① アルゴリズム解析に裏付けされた独自の上位表示施策
- ② 独自開発の順位測定ツール「MEO Dashboard byGMO」を用いてGoogleビジネスプロフィール（旧Googleマイビジネス）の運用効率アップ
- ③ カスタマーサクセスによるきめ細やかな手厚いフォロー体制

▶ アクセスはこちらから <https://meo-dash.com/>

MEO（Google Map上位表示サービス）とは？

MEOとは、『Map Engine Optimization』の略称で、Googleマップでの検索（ローカル検索）にて自社の店舗情報やビジネス情報を検索ユーザーに見つけやすく施策をし、競合他社の店舗情報より上位に表示されるよう対策をすることを指します。



外部評価において6期連続受賞！

製品レビュー（口コミ）をもとに選定され顧客満足度の高い製品を表彰する「ITreview Grid Award 2022Fall」（主催：アイティクラウド株式会社）の『MEOツール』部門において、最高位の『Leader』賞をMEO部門の中で唯一6期連続受賞、SNS管理部門においても最高位『Leader』賞を3期連続受賞しました。



国内No.1の施策ノウハウをツールに実装

キーワード
選定



SEOコンサルティング
ナレッジを活かした
ビジネス直結の
キーワード選定

3位以内
表示



3位以内
上位表示率97%

※MEO上位表示3位以内率、当社
実績2020年6月時点の調べ

カスタマー
サポート



経験豊富な
カスタマーサクセスの
サポート体制

賃貸運営を楽にする

不動産管理
会社向け

「GMO賃貸DX オーナー/入居者アプリ」を提供

賃貸管理におけるあらゆるシーンを、GMO賃貸DXで変革します。



紹介動画も
ご覧いただけ
ます



<https://chintaidx.com/>



オーナー
アプリ

オーナー様との情報伝達を
よりスムーズに正確に

新しいオーナー管理の形。
世代交代に向けた管理替えも防止します。

- 収支報告書をオンライン化し、郵送作業や郵送費を削減
- メッセージ機能で情報の一元化ができ、業務効率が向上
- 巡回点検報告をアプリ上で完結



入居者
アプリ

入居者とのコミュニケーションを
便利に正確に

入居者管理をもっと便利に
スマートにします。

- 重要な情報をすぐにキャッチアップし、快適に利用可能
- メッセージ機能で情報の一元化ができ、業務効率が向上
- 豊富なFAQ機能で知りたい情報がすぐに分かる



オーナー・入居者の満足度の向上を実現します



集客支援事業好調により 売上高増加、不動産テック事業も 新規獲得増加。

(単位：百万円)

	2021年	2022年	2023年 (予想)
売上高	4,252	5,456	6,000
対前年 同期差額	+1,555	+1,204	+544
営業利益	△258	226	350
対前年 同期差額	△274	+484	+124
経常利益	△261	206	345
対前年 同期差額	△279	+467	+139
当期純利益	△288	△295	280
対前年 同期差額	△302	△7	+575
配当	0円	0円	125.47円
配当性向	—	—	50.00%

※2022年12月期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)を適用。

ポイント

集客支援事業

MEOサービス

新規獲得拡大。
ストック売上の向上。

アフィリエイト サービス

海外売上好調、
サービス最高売上更新。

不動産テック事業

ストック売上伸長により足元の収益化を
目指す。

■ 会社概要

会社名 GMO TECH株式会社
(GMO TECH, Inc.)
所在地 〒150-8512
東京都渋谷区桜丘町26-1
セルリアンタワー
設立 2006年12月
資本金 100百万円
従業員数 167名
事業内容 ①集客支援事業
②不動産テック事業

■ 役員 (2023年3月22日現在)

代表取締役社長
CEO 鈴木 明人
取締役会長 熊谷 正寿
取締役副社長 児林 秀一
取締役 染谷 康弘
取締役 CTO 沖殿 潤
取締役 大澤 健人
取締役 安田 昌史
取締役 監査等委員 三田村 徹彦
取締役 監査等委員 森谷 耕司
取締役 監査等委員 穴田 功

■ 株式の状況

発行可能株式総数 1,125,000株
発行済株式の総数 1,100,675株
株主数 761名

■ 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
GMOインターネットグループ株式会社	574,045	54.10
鈴木 明人	190,510	17.95
楽天証券株式会社	24,500	2.31
九鬼 伸哉	23,500	2.21
三田村 徹彦	19,720	1.86

※自己株式39,621株は除外。持株比率は自己株式を控除して計算。

株主メモ

事業年度 1月1日から12月31日まで
定時株主総会 毎事業年度の末日翌日から3ヶ月以内
基準日 12月31日
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵送物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問合せ先 TEL:0120-782-031 (フリーダイヤル)
上場取引所 東京証券取引所グロース市場
公告の方法 電子公告により行います。
公告掲載URL: <https://gmotech.jp/>
やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経
済新聞に掲載して行います。